

ダントン (1982)

DANTON

メディア 映画

ジャンル ドラマ

製作国 フランス／ポーランド

時間 136分

初公開日 1984/02

公開情報 ヘラルド・エース

【解説】

今や大仏の風格のドパルデューだが、この映画辺りから体重も増し、フランス革命の行動面の立役者だったジョルジュ・ジャック・ダントンをどっしり構えて演じている。映画の焦点は革命成功後、政権の主要な立場についた彼と、ジャコバン党の同志ロベスピエールの確執にある。政治姿勢のズレから、ジリジリと憎悪を燃やしていく二人の姿を、ワイダは冷徹に描いている。どちらが先になるとも、結局は、同じ断頭台の露と消える二人……。王政を倒してなお、揺れ続ける18世紀末のフランスに、政治の必要と虚しさを問う力作ではある。

【クレジット】

監督	アンジェイ・ワイダ	Andrzej Wajda
原作	スタニスワヴァ・プシビシエフスカ	
脚本	ジャン＝クロード・カリエール	Jean-Claude Carrière
	アンジェイ・ワイダ	Andrzej Wajda
	アグニエシュカ・ホランド	Agnieszka Holland
	ボレスラウ・ミカレク	
	ヤシェク・ガシオロフスキ	
撮影	イゴール・ルター	Igor Luther
音楽	ジャン・プロドロミデス	Jean Prodromides
出演	ジェラルド・ドパルデュー	Gerard Depardieu
	ヴォイチェフ・プショニャック	Wojciech Pszoniak
	パトリス・シェロー	Patrice Chereau
	ロジェ・プランション	Roger Planchon
	アンゲラ・ヴィンクラー	Angela Winkler
	エマニュエル・ドゥベヴェール	Emmanuelle Debever